

令和6年春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：企画指導係長
氏名：水谷 啓子

受入課室等名	研究振興局大学研究基盤整備課			
募集学校種	☒ 大学院 ☐ 高等専修学校 ☒ 大学 ☐ 高等学校 ☐ 短期大学 ☐ 中学校 ☐ 高等専門学校 ☐ 問わない ☐ 専門学校 (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月10日(月) ~ 3月21日(金)		受入人数	1人
受入期間	2週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり	☐		
	予定なし	☒		
受入条件	基本的なパソコン操作(ワード・エクセル・パワーポイント等)ができること。 学術研究行政に関する専門的な知識や技術は必要ありません。			
実習内容	【各系の業務補助】 ・大学共同利用機関、共同利用・共同研究拠点等に関する各種データの集計及び分析 ・集計、分析結果を用いた資料の作成 ・各種会議の資料準備及び傍聴、会場設営の補助 【各系の課題への施策提案】 ・今後の共同利用・共同研究体制の在り方等を含めた大学の研究力強化のための方策について			
受入課室等紹介	大学研究基盤整備課は、我が国の国力の源泉である大学における研究振興のため、研究大学の抜本的強化のための施策や、最先端の研究装置等を含めた研究活動に必要な基盤の強化に取り組んでいます。 【当課の主な業務】(以下の言葉を聞いたことがなくても問題ありません) ○大学の研究力強化に関すること ○個々の大学では整備できない大規模な施設・設備や大量のデータ・貴重な資料等を国内外の研究者が共同で利用して共同研究を行う「共同利用・共同研究体制」の強化 ○国立大学の附置研究所及び大学共同利用機関法人の教育や研究に関すること ○「すばる望遠鏡」や「ハイパーカミオカンデ計画」などの世界の学術研究を先導する大規模プロジェクトの推進 ○学術に関する研究設備に関すること ○国際卓越研究大学や大学ファンドに関すること 以上のとおり、当課では、分野を問わず、最先端の学術研究の推進に取り組んでいます。 共同利用・共同研究体制や、学術研究の大規模プロジェクトの推進は、我が国の学術研究の発展のための重要な仕組みであり、ノーベル賞につながる研究成果の創出にも貢献しています。			
受入課室等からの一言	当課の業務に関心があり、意欲のある方を歓迎します。 今後の進路選択の一助になれば幸いです。			

令和6年春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：専門職
氏名：森木和哉

受入課室等名	研究振興局 研究振興戦略官付			
募集学校種	☒ 大学院 ☒ 大学 ☒ 短期大学 ☒ 高等専門学校 ☒ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月10日(月) ~ 2月21日(金)		受入人数	1人
受入期間	2週間		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり ☐ 予定なし ☒			
受入条件	Word、Excel、PPTが使えること。インターネットを用いた情報収集に慣れていること。データ整理、情報収集、要約の経験がある学生(論文執筆経験のある学生等)を積極的に受け入れたい。英語での情報収集(インターネット検索)が可能なレベルの語学力があればなお良い。			
実習内容	研究開発戦略官付では、下記の「受入れ局課室紹介」欄に記載している様々な業務を行っています。具体的な業務については、参加者の御希望等も考慮して計画しますが、感染症研究(ワクチン開発含む)等の事業推進のため、国内外動向調査、データ収集・分析、資料作成、研究者との意見交換や会議等の準備・傍聴等の実習に従事いただく予定です。			
受入課室等紹介	【研究振興戦略官付の主な業務】 ☐ 感染症研究(ワクチン開発含む)に関すること ☐ 医療機器開発研究に関すること ☐ がん研究に関すること ☐ ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラムに関すること ☐ 量子科学技術研究開発機構(がん、認知症等の革新的な診断・治療技術に関する研究開発)に関すること ☐ 福島国際研究教育機構に関すること			
受入課室等からの一言	先端医療分野に特化した専門的な知識や技術は必要ありません。研究推進のため、事業設計や情報分析に関心があり、意欲のある積極的な方の参加をお待ちしております。			

令和6年春期文部科学省におけるキャリア実習及びインターンシップ受入計画

指導担当者役職：企画係
氏名：池田徳菜

受入課室等名	研究振興局 参事官(情報担当)付			
募集学校種	☒ 大学院 ☒ 大学 ☐ 短期大学 ☒ 高等専門学校 ☐ 専門学校 ☐ 高等専修学校 ☐ 高等学校 ☐ 中学校 ☐ 問わない (○がマークされている部分が希望学校種となります)			
受入時期	2月10日(月) ~ 3月21日(金)		受入人数	2人
受入期間	原則4週間(応相談)		(受入時期内の合計受入数)	
選考時の面接の実施予定	予定あり	☐		
	予定なし	☒		
受入条件	科学技術の振興にご関心のある方。 基本的なパソコン操作(ワード・エクセル・パワーポイント)ができる方。 ※高等専門学校からの募集については、4年生以上の学生を対象とする。			
実習内容	世界に大きなインパクトを与える情報科学技術振興のために必要な取り組みを企画・立案する業務を担当していただきます。 生成AIの出現により大きく社会が変化しつつある今、我が国としてAI開発力を強化するにはどうすべきか。 安全・安心に利用するために、ブラックボックスとなっている生成AIの透明性・信頼性をいかに確保するか。 AIの普及により発生する倫理的・社会的課題にどのように向き合い、どのように国際社会に貢献すべきか。 AIひとつとっても課題が山積みなところ、世界の大きな流れを俯瞰しながら、これからの日本は情報科学技術をどう高めていくべきか、世界トップクラスの研究者との意見交換などを行いながら、幅広い視野で政策提案を検討していただきます。 また、参加者の希望や関心に応じて、 - 我が国が誇る世界最高水準のスパコン「富岳」による成果創出の取組の加速や、「富岳」の次世代となる新たなフラグシップシステムの開発・整備に関する業務 - 研究成果の共有・公開を進めることで研究の加速化や新たな知識の創造などを促すオープンサイエンス政策の推進に関する業務 等も担当していただく予定です。 ※研修では当付で実際に行っている業務を担当してもらいます。また、研修期間全体を通して、様々な職員からの業務説明や意見交換の時間を設定する予定です。 ※研修最終日には、実習の成果発表を行っていただく予定です。 ※具体的な実習内容については、参加者の希望等を考慮して計画しますので、興味・関心がある業務があれば、事前に記入してください。			
受入課室等紹介	参事官(情報担当)付では、我が国の情報科学技術分野における様々な業務を実施しています。具体的には、人工知能(AI)、ビッグデータ、IoT、サイバーセキュリティに関する基盤技術の研究開発に係る施策の立案・実施やスーパーコンピュータ「富岳」の運営、「富岳」の開発、大学・研究機関等を接続する学術情報ネットワーク「SINET」の整備等、その取組は多岐にわたっています。 情報科学技術分野は、特に技術革新のスピードが速い分野であり、関係省庁が連携し一丸となって取組を進めているところです。インターンシップでは、この分野における変化や政策を間近で体験していただき、また、様々な実習を通して、文部科学省での業務への理解を深めていただきたいと考えております。			
受入課室等からの一言	インターンシップを通じて当付の業務に限らず、文部科学省(特に科学技術分野)の業務に関する理解を深めていただければと思います。専門的な知識や技術は必要ありませんので、インターンシップを通じて何か獲得したいという意欲ある皆さんからの御参加をお待ちしています。			